

会 議 録

会 議 名	佐野市西中学校区小中一貫校開校準備委員会 令和5年度 第2回会議
日 時	令和6年2月7日（水） 午後6時30分～午後7時50分
場 所	佐野市立西中学校 2階会議室
出 席 者	<p>【参加者】（17名） 別紙「委員名簿のとおり」 （欠席者 2名、代理出席 1名）</p> <p>【事務局】（計8名） 佐野市教育委員会 教育長、教育部長 学校適正配置課 課長、係長、係員4名</p>
配 付 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第、委員名簿 ・ 資料1 佐野市西中学校区小中一貫校 校名（案）協議経過 ・ 資料1－2 佐野市西中学校区小中一貫校 校名アンケート募集について（参考） ・ 資料2 今年度の協議状況、次年度への引継ぎについて ・ 参考資料 佐野市の義務教育学校の整備について ・ 参考資料 佐野市立西中学校区小中一貫校整備事業基本構想（抜粋）
委員会内容	<p>委員会の内容については以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 司会（学校適正配置課長） 2 教育長あいさつ 3 委員長あいさつ ○西中学校区小中一貫校の概要説明 参考資料 4 議題、 <ol style="list-style-type: none"> （1）校名（案）の決定について 資料1 資料1-2（参考） （2）今年度の協議状況、次年度への引継ぎについて 資料2 （3）その他 5 閉会

<p>内容詳細</p>	<p>(1) 校名(案)の決定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より資料1と資料1-2を基に説明。質疑なし。 ・総務部会案のグループ①「佐野西」「西」、グループ②「楓」「かえで」のうち、どちらを支持するか、市教委を除く全委員が意見を述べた。個別の意見等については以下のとおり。 <p>(大橋町(市街部)町会長)</p> <p>グループ① 佐野の西地区にあるから。</p> <p>(赤坂町町会長)</p> <p>グループ① 将来、東・南・北となっていくことを見据えると、佐野と入っていた方が、親しみが出る。</p> <p>(小中町(東)町会長)</p> <p>グループ① 東西南北がついた校名は、対外試合などで分かりやすい。西中出身としても西の名を残したい。</p> <p>(下羽田町町会長)</p> <p>グループ① 位置が端的に分かるから。</p> <p>(天明小PTA会長)</p> <p>グループ① 楓の幼木の話はとてもよいと思ったが、佐野市出身ではない身としては、西の方が、地域が分かりやすい。</p> <p>(植野小PTA会長)</p> <p>グループ① 楓もすばらしいが、今後の校名を決めるにあたり、地域の分かりやすさ、避難所になることを考えると、西に向かうというように方角が分かるのは良い。今後の義務教育学校の校名決定の方針になりうる。</p> <p>(吾妻小PTA会長)</p> <p>グループ① 地域の方にとって分かりやすい。</p> <p>(旗川小PTA会長)</p> <p>グループ① 楓もとても良い。西中卒業生にとって知られている名が良い。</p> <p>(西中PTA会長代理)</p> <p>グループ② 本部役員の話し合いで圧倒的な支持を得ていた。せっかく新しい学校ができるのだから、必ずしも東西南北に縛られる必要はない。</p> <p>(天明小校長)</p> <p>グループ① 母校でもあるし、楓の幼木はとてもいい話であるが、佐野西が良い。</p>
-------------	---

(植野小校長)

グループ② 合併後、市全体を見て西といえるかどうか。今後整備されていく学校は東西南北にならないだろうことから、関係者に親しまれている楓が良い。

(旗川小校長)

グループ② とても悩んだが、校木や石碑の話を聞き、OB・OGに親しまれていることを知り、楓が良い。漢字と思っているが、ひらがなも良いと思う。

(吾妻小校長)

グループ② なじみがないと言われるかもしれないが、時間はかかるかもしれないが、学校が努力し周知していけばよい。

(西中校長)

グループ② (委員に資料を配付) 約30名のPTA本部役員の総意である。西もいいが、新しい学区ができるのだから新しい名前をと思う。世界に誇る天明鑄物を擁する天明町も入れば、天明義務教育学校と考えていた。昭和22年から全国で東西南北を冠した学校が山ほどできた。あそ野学園は前身の田沼西にとらわれなかった。葛生は旧町だから葛生。城東中学校区は、城東中がハザードマップで危険区域となっているから城山の東には建たないと考えられる。北中学校区は2つに分かれる予定だから北にはならないと思われる。東西南北から離れて、新しい学校には新しい名前を付けたい。石碑に刻まれた花言葉「美しい変化」まさに今回新たに開校する学校にふさわしい。

・話し合いの時間を設け、全委員が再度意見を述べた。

(大橋町(市街部)町会長)

グループ①

(赤坂町町会長)

グループ① 外の義務教育学校が今後、楓のような校名で決まればよいが、この学校だけ突出した名前になった場合に違和感がある。

(小中町(東)町会長)

グループ② ひらがなで。

(下羽田町町会長)

グループ② ひらがなのほうが分かりやすい。

(天明小PTA会長)

保留 総務部会で天明小グループとして話し合った結論を、個人の意見で変えていいものか悩ましい。

(植野小PTA会長)

保留 総務部会の意見とりまとめ過程では、①②どちらの意見が多かったか知りたい。

(事務局)

回答 総務部会では、学校ごとに意見を出して漢字、ひらがな含む案が出た。数としては5件。また、絞り込む過程で各学校で2案まで選んでいくこととなった。数を絞った結果、今回の2グループが残り、この2グループに関して意見は同等数。

(植野小PTA会長)

意見のとりまとめの内容について承知した。

関係者の中では、楓の思いも強く、楓の名前でも問題はないと思われる。

(吾妻小PTA会長)

グループ② ひらがなで。

(旗川小PTA会長)

グループ② 学校が新しくなる。東西南北にとらわれない考えから。

(西中PTA会長代理)

グループ② 先日のかえで祭は感動した。今後もかえで会として携わっていくから。

(天明小校長)

グループ① 学校に持ち帰り意見集約した際は佐野西が多数だった。

(植野小校長)

グループ② 現西中生になじみのある言葉が良い。

(旗川小校長)

グループ② ひらがなで。

(吾妻小校長)

グループ②

(西中校長)

グループ②

・一周したところで、保留にしていた2名が②を支持すると表明。

・②を支持する委員が大幅に上回ったため、委員長が②ひらがな「かえで」でよろしいかと確認。異議がなかったため、校名(案)はひらがな「かえで」に決定した。

(2) 今年度の協議状況、次年度への引継ぎについて

・事務局より資料2を基に説明。質疑なし。

(3) その他

・全体を通しての質疑応答

(町会長)

資料の基本構想によると、プールがなく、体育館がひとつ。整備方針はどうなっているか、事務局に聞きたい。

(事務局)

佐野市の方針で、今後民間のプールを活用していく考え。体育館は2階建てでメイン、サブアリーナの整備を想定している。詳細は事業者の提案を待つ形となる。

(町会長)

各学校に1つプールを備えるのは文科省が示すルールではないか。また、すべての小中学生の授業を担える施設が現在市内にあるか。送迎も大変。視察に行った茨城県の美乃浜学園のようにプールが屋根付きなのは良い。防災面から、水を備蓄する役割もあるのでは。体育館は、部活や天候を考えると、小中学生が一緒に使用するのは危険。ぜひ2つの体育館の整備を検討してほしい。

(教育長)

プールの民間委託は一部の小学校ですで行っている。全天候型なので冬でもできる。実際には6月から9月に年間10時間実施。送迎含めて2時間セット。教員からは、良質な水泳指導が受けられ子どもたちの泳力向上につながっているとの声が聞こえている。プールの維持に関しては、夏場は40度の気温の中、水質を維持することが非常に難しかったが、業務から外れたことで負担が減るという利点も実感しているということだ。

5 閉会